

学 力 試 験 受 験 心 得

※受験生は、本紙をしっかりと確認しなさい。

- ① 受験票、筆記用具(鉛筆(シャープペンシル可)・消しゴム・定規・コンパス)以外のものを出しておいてはいけません。筆箱は机の上に置いてはいけません。ポケットティッシュは袋から出して机の上に置き、机の中には何も置いてはいけません。下敷、分度器は使用できません。特に携帯電話を持っている人は、電源を切り、試験終了の12時35分までカバンの中にしまいなさい。
- ② もし、デスクマットを使用したくないときは、デスクマットを机の中にしまいなさい。
- ③ 各自の時計は使用できません。カバンの中にしまいなさい。各教室のテレビモニターの時計を基準に試験を行います。壁にかかっている時計もほぼ正確ですので参考にしなさい。
- ④ 道具の貸し借りをしてはいけません。学用品などは貸し出しません。
- ⑤ 受験票・鉛筆・消しゴムなどを落としたとき、受験中、やむをえないこと(きもちが悪い、トイレの使用など)で外に出たいときには、黙って手をあげなさい。
- ⑥ わき見、ひとりごと、他人への話しかけ、合図など、疑われるようなことは、いっさいしてはいけません。
- ⑦ 試験問題が配られたら、問題の表紙の受験番号欄に受験番号を書き入れ、問題の表紙に書いてある注意書きをよく読みなさい。国語は下書き用紙の表裏の受験番号欄にも受験番号を書き入れなさい。なお、試験開始のチャイムが鳴るまで、問題を開いてはいけません。
- ⑧ 試験開始のチャイムが鳴ったら、まず試験問題冊子のページ数を確認、解答用紙の受験番号欄に受験番号を書き入れなさい。
- ⑨ 問題についての質問には答えません。印刷がはっきりしない所があったら黙って手をあげなさい。
- ⑩ 答えは、解答用紙の決められたところに、決められたやり方で書きなさい。答えを書きなおす時には、消しゴムできれいに消してから書きなさい。
- ⑪ メモ用紙などを使ってはいけません。問題冊子の余白に書くことはかまいません。
- ⑫ 試験終了のチャイムが鳴ったら、解答用紙に受験番号が書いてあるかどうかを確認、問題の上に解答用紙を表向きに重ねて置きなさい。
- ⑬ 各教科の問題冊子と国語の下書き用紙は、各試験終了後、カバンの中に入れ、すべての試験が終了したら、持ち帰りなさい。
- ⑭ 試験がすべて終わるまでは、休み時間でも付き添いの方と会ってはいけません。
- ⑮ ロッカーなど学校の施設に、必要なとき以外に手をふれてはいけません。